

別紙（中間評価書）

平成 30 年度文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）

通し 番号	6	事業区分：劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業 助成対象団体名：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団 施設名：新潟市民芸術文化会館
<p>助成対象活動に関する評価</p> <p>（妥当性）</p> <p>新潟市が策定した「新潟市文化創造交流都市ビジョン」を踏まえた新潟市民芸術文化会館のミッション、ビジョンと事業計画の整合性については明確で、これらの達成に向けて事業が適正に組み立てられていると認められる。</p> <p>また、芸術性の高い作品を生み出す舞踊団を活用した公演事業、アウトリーチ活動を行うとともに、演奏を通じて異世代交流の場を創出しており、実演芸術に触れる機会の創出に努め、あらゆる人々が芸術文化を享受できる社会基盤の構築を目指すなど、助成に値する文化的、社会的意義等が認められる。</p> <p>（有効性）</p> <p>目標の達成に向けて、事業が着実に推移していると概ね認められ、アウトカム発現の可能性に期待が持てる。</p> <p>（効率性）</p> <p>事業はほぼ計画通り実施されており、事業期間は適切であったと認められる。また、当初の収支予算に対して収支決算では一部の費目に増減があったものの、助成対象経費はほぼ計画通り執行されており、事業費も適切であったと認められる。</p> <p>（創造性）</p> <p>国内の公共劇場で唯一の専属の舞踊団であり、舞踊部門の芸術監督で振付家・演出家の金森穰が率いる Noism を中心に、創造事業が展開されている。</p> <p>新作「ROMEO &amp; JULIETS」ではオペラやバレエ、演劇で知られる物語を Noism オリジナルで描く「劇的舞踊」シリーズ第 4 弾として専属舞踊手と静岡芸術劇場 SPAC の専属俳優の共同作業で上演した。舞台を病院に設定し、車椅子のロメオをはじめとした登場人物も皆、現代の病を象徴する患者であるという視点で描いた。Noism 独自のダンスメソッドを駆使した身体技法でシェイクスピアを現代的に再構築することに成功しており、独創性が認められる。</p> <p>また、バレエのような垂直軸の動きに加え、水平軸を重視した動きを取り入れた Noism メソッドの 5 日間のワークショップ「Noism サマースクール」では、芸術監督と副芸術監督が直接指導を行い、次世代のダンサーの発掘や育成など、人材養成に努め、国内外の 10 代から 20 代を中心に延べ 261 名が参加した。そのコンセプトには独創性が、活動の拡がりにはコンテンポラリーダンスの世界を牽引する先導性が認められる。</p> <p>オーケストラ・合唱団・邦楽合奏からなる「ジュニア音楽教室事業」では、小学</p>		

## 別紙（中間評価書）

校2年生から高校3年生まで、合計約260名の団員により、延べ1,600回の練習と、計4回の定期演奏会を行っている。楽器経験なしでも希望をすれば音楽教室に参加できるシステムは、家庭、学校と異なる第3のコミュニティの創出に繋がっており、独創性が認められる。

芸術監督は当該活動のNoism1×SPAC 劇的舞踊「ROMEO&JULIETS」の演出・振付で2019年1月に第60回毎日芸術賞を、副芸術監督は2018年11月に第38回ニムラ賞を受賞した。

また、Noismは2018年、プティパ生誕200年を記念したロシアの国際的な舞台芸術祭に招へいされ、リ्यूーとぴあで2016年に新たな解釈で新制作した「ラ・バヤデー」を上演した。

これらを通じて、当該劇場の国内外での評価の向上につながっていると認められる。

### （持続性）

組織面では、非正規職員から正規職員への転換を進めており、組織体制の強化がなされている。

財務面では、市との密接な関係を基礎とした安定的な財務基盤の確保がなされている。

以上のことから、組織活動が持続的に発展し、アウトカムの発現・定着が期待できると認められる。

### （総 評）

新潟市民芸術文化会館の事業計画「新潟ファイブ・リングス・プロジェクト」は、妥当性、有効性、効率性、創造性、持続性において適切に進められていると認められる。

今後も新潟市民芸術文化会館が持つ能楽・劇場・コンサートホールの3つの専門ホールの持つ収容力、専属舞踊集団の持つ発信力といった自らの強み・特色を活かし、戦略的な事業展開に期待したい。

中間評価結果 (可否のいずれかに○を附す)

継続

可

否